



中等部3年生 知的財産授業予定		
回	日時	内 容
1	11/9	知的財産入門講座・授業ガイドライン 学年集会
2	11/16	各班でシンボルマークを考案 各クラス
3	11/30	各班でのシンボルマーク決定 各クラス
4	12/7	各班で発表の準備① 各クラス
5	1/11	各班で発表の準備② 各クラス
6	1/18	各班で発表の準備③ 各クラス
7	2/1	各班で発表の準備④ 各クラス
8	2/8	各班で発表の練習 各クラス
9	2/15	クラス内で発表(シンボルマーク決定) 各クラス
10	2/22	まとめ 各クラス

知的財産授業の目的

- 創造性を發揮して物を作る楽しさや難しさを体験を通して理解する。
- クラスのシンボルマークを考案するという体験を通して、グループ活動における協調性の大切さや難しさを理解する。
- プレゼンテーションはどのように行うと効果のかを、体験を通して理解する。

シンボルマークとは？

ある団体や運動などを象徴する因縁
(広辞苑 より)

シンボルマークには、様々な想いやイメージが込められているのです。

何のマーク？ 1 オリンピック(五輪)

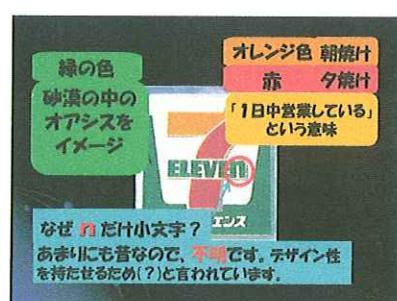
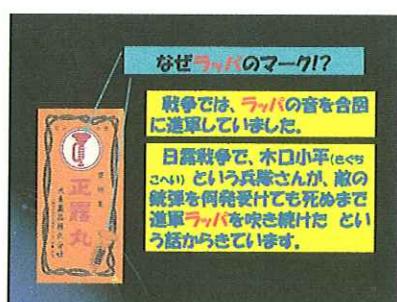
世界5大陸 (どの地域がどの色かは決まっていません)

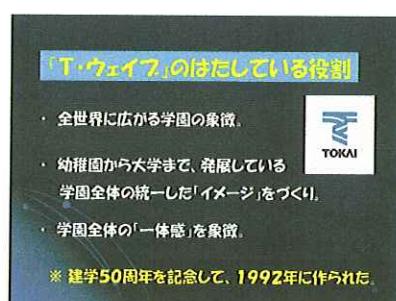
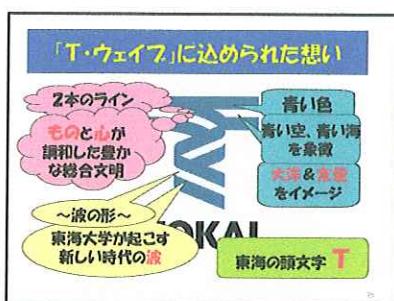
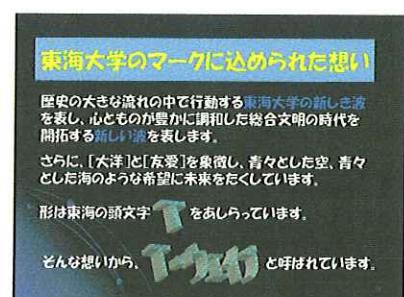
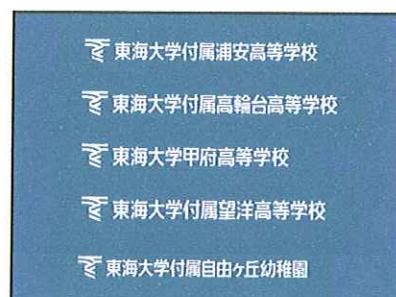
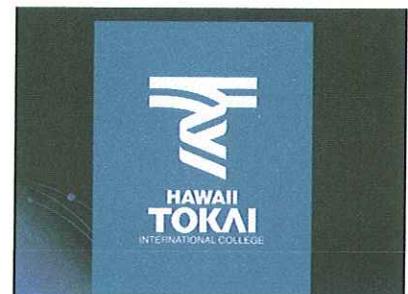
ヨーロッパ・アジア・アフリカ・オセアニア・アメリカ

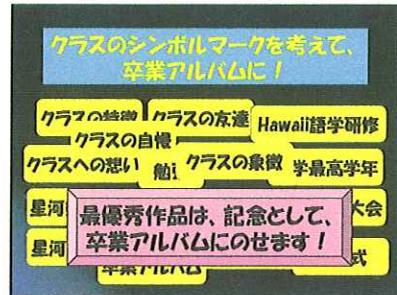
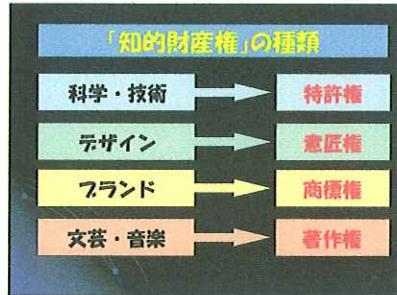
5つの自然現象

スポーツの5つの鉄則

情熱・水分・体力・技術・栄養







より良いシンボルマークにするために

- できるだけたくさん意味が込められた、内容の濃いマークにしよう
- クラスの何を图案化しているのか明確に（クラスの特徴・イメージ・思い出・想い etc）
- なぜその色・デザインなのかも明確に。

Step 1 アイデアを出し合おう！

- マークを考え出す前に、そのマークで伝えたい内容を考えよう！
- クラスの特徴・思い出・おもしろエピソードなど、固定化したい内容や、マークで表したい想いなどを決めます。
- フレインストーミングでアイデアを出し合おう！

フレインストーミングって何？

- 一杯アイデアを出す方法の一つ
- 各自がカードにアイデアをどんどん書いて、机の上に並べる。
- ある程度、アイデアが出尽くしたらアイデアを分類・識別する。
- ロクに話しながらアイデアを出すのではなく、思いいついたことを何でもカードに書いていく。
- 「他人のアイデア」について批判的なコメントは一切しないこと（マナー違反です）

Step 2 アイデアを出した後どうするの？

- みんなのアイデアを形に表そう。
- できるだけたくさんの意味を込めたデザインを考えよう。
- 模造紙を使って、みんなの前で発表する（プレゼンテーションする）準備をしよう。

プレゼンテーションとは、自分の意思を他人に伝え、説明して受け入れてもらえるように発表することです。

Step 3 発表では何を注意したらいいの？

- 発表の条件を考える。
今回のプレゼンテーションの条件は、
 - 時間: 5分
 - 場所: 各教室で
 - 対象: クラスマートを対象に
 - 方法: 模造紙でマークを見せながら

2 発表の構成を考える。

- そのマークが何を表しているのか。
- どういう思いを込めてているのか。
- 卒業記念にふさわしい理由。
- 自分達のマークの優れているところ。
- 工夫したところ、苦労したところ。
- …など

3 聞いている人を引き付ける工夫をしよう。

- 聞き手の前で実演してみる。
- クイスをして聞き手を参加させる。
- 「へー」と驚くエピソードを紹介する。
- エピソードをコント立てて紹介する。
- 発表を「ポケ」と「ツッコミ」のかけあいで。
- TVショッピングをまねてみる。

